

活動報告書

自己紹介



はじめまして！2023年9月から富岡市地域おこし協力隊として活動している丸山智美と申します。生まれは前橋市で、高校卒業以来、東京、ロンドン、サンダーランド、大阪、兵庫、埼玉と移住しながらアートやデザインの仕事をしてきました。そろそろ地元への貢献も何かしようと考えていた時に地域おこし協力隊の事を知り、シルクのPRを中心に外に向けて発信や需要拡大のお手伝いをしようと思い移住してきました。どうぞよろしくお願いいたします。

今月の主な活動

9月1日に富岡市長から地域おこし協力隊として活動するにあたり委嘱状を交付頂き、活動を開始しました。

その後は配蚕や上族、荷受けなど養蚕農家さんたちの生産工程を見学させていただき養蚕の大変さを学ばせていただきました。今まで制作会社の朝は遅いので完全に夜型だったのですが、農家のタイムスケジュールのおかげで移住後の生活サイクルが朝型になっています。



素手でお蚕を触るのは抵抗がありましたが、上族を手伝い何百匹と触っているうちに普通に触れるようになりました。農家を回っているともちろん老朽化という言い方もありますが、使い込まれた設備は味があり職人の世界の魅力を感じます。



9月はNYCのアートフェアにも参加し、富岡シルクのPaul&Eiichiのバンダナも一緒に展示しました。嬉しいことにニュー Yorkerにもこのキャラは面白がられ富岡シルクの説明も熱心に聞いていただき、購入してくださいました。

〇ご紹介

Instagramで富岡市の養蚕、農業、お店など移住した個人の目線で富岡市の情報発信を開始しました。https://www.instagram.com/hype_tomioka

*本記事の記載内容は全て私見によるものであり富岡市の公式見解ではありません